

進学 Now!

石橋高校
進路指導部
保護者版 3月号

2025.3

0. はじめに

2024年度は創立100周年に、野球部の甲子園大会出場が華を添え、校内が祝賀ムードに包まれた1年となりました。気が緩みがちな雰囲気の中でも喜ぶべき場面では喜び、切り替えも早く、自分の夢や目標に向かって邁進する石校生の姿は、とても頼もしく感じます。

大学入試は今年度から新課程入試となり、次年度3年生が受験する2026共通テストは出願の電子化が予定されています。また、来年度も様々な大学で入試制度の改革や学部学科の再編が予定されています。お子様の進級に合わせ、進学に関する正しい情報を収集し、ご家族で進路について話す時間を持ってくださいますよう、宜しく願い申し上げます。

1. 卒業生の受験結果について（3月24日現在）

この3月に卒業した、3年生の進路実績の概要をご報告いたします。共通テスト結果につきましては前回の記事のとおりですが、その結果をもとに出願先を検討し、戦略を立てて個別試験に臨みました。少子化の影響で受験倍率の変動が激しい上に、新課程初年度に伴い入試科目や配点の変更が多く、難しい選択を迫られたことと思います。

結果的には現在のところ、国公立大学の合格者が現役生のみで117名を数えました（前期100名、中・後期17名）。この数字は、単に国公立大学を目指すのではなく、自分の学びたいこと、具体的に研究したい事柄を見つけ、その目標に向かって全力で努力し、勝利を勝ち取る石高スタイルが実現できた素晴らしい結果であると考えています。そのような中で、特筆すべきことは、東京大・京都大・一橋大・東京科学大のいわゆる「超難関4大学」全てに合格者を出したことです。詳しくはPTA総会で報告させていただきます。

結果的に今年の卒業生は、最高学年として創立100周年を迎え、甲子園大会を2度経験し、大学入試でも東京大学合格をはじめ顕著な功績を残した学年となりました。お子様の頑張りを温かく見守り支えてきた保護者の皆様のご理解とご協力に、心より感謝申し上げます。

2. 新3年生のこの時期

いよいよ4月から新3年生となります。桜の花の開花時期が年々早まっていますので、4月の始業式の頃には咲き誇っているのでしょうか。春の穏やかな日差しのもとで、新たな学年の目標をしっかりと立て、充実した時間を過ごして欲しいと思います。

受験の準備は、大変な部分も多いと思いますが、その大変さも「一生のうちで何度もないこと」と捉え、精一杯駆け抜けて欲しいと思います。

まずは、4月の校内模試、5月末の進研マーク模試が目標です。3年生は年間に何度も模擬テストが計画されており、どんな季節も試験の準備ばかりです。

しかし、その忙しさと頭が一杯になっていると、あっという間に共通テストがやってきてしまいます。そのため、次のことに留意しながら準備して欲しいと思います。

① 一つ一つの模擬テストに目標を定め、計画的に準備を進めること。

毎回、同じ準備をするのではなく、ゴールを見据え計画的に対策を考えることが必要です。

② 判定結果に一喜一憂することなく、自己の目標をブレずに追いかけること。

判定がDやEになっても大騒ぎしてはいけません。あくまでも現時点での結果であり、それに振り回されて、目標が右往左往してはいけません。

③ 部活動の最後の大会後にどんな取り組みをするのか、部活動引退が遅い部では、いつ頃からどんなことを始めれば良いのか。

部活動が盛んな本校では、部活動後の切り替えが本当に大切です。引退の時期は部活動ごとに異なるため、それぞれの部ごとに対策を考えることが必要になります。

3. 新2年生のこの時期

いよいよ2年生ですね。高校生活にも慣れ、毎日の予習復習も含めた生活時間の使い方も上手になったことでしょう。その生活習慣に2年生の予定を組み込みましょう。2年生になったら

① 志望大学の情報を収集しておきましょう（これは1年生の課題です）。

② 学部学科の情報を収集しましょう。

学びたい分野や専門は何か。同じ学部や学科でも、大学ごとに内容が異なります。全国の大学短大の数は1000を超えますので、全ての大学の情報を把握することは困難です。学校の先生方にも全ての違いを説明することはかなり難しいと思います。したがって、各自のやりたいこと、深めていきたいことを定めて、その分野について関係する大学を徹底的に調べ、情報収集しておきましょう。

③ 模擬テストの目標を考えていきましょう。

2年生の夏までは、模擬テストの科目数は英数国の3教科ですが、秋の模擬テストからは理科・地歴公民・情報を加えた6教科型になっていきます。しかも文系は地歴公民から2科目、理系は理科2科目を受験しますので、6教科7科目型の受験になります。夏以降は学習時間も倍以上必要になります。1年間の計画をしっかりと立てましょう。「備えあれば憂いなし」！

進路指導部